

2 活動体験

今年度の新規事業として、富士山の環境保全活動に対する理解と実践を促すため2つの活動体験を実施したので、その様子を紹介します。

● ● ● ● ● 富士山の草原性植生保全活動体験(草刈) ● ● ● ● ●

日時：9月29日(土)午前10時から午後3時まで

場所：朝霧高原根原県有地(富士宮市)

参加者：49名

指導：NPO法人富士山自然の森づくり

内容：人との関わりが減少したことなどにより、草原の形態が失われつつある朝霧高原根原県有地において、草原性植生の維持のため、静岡県と共催で草刈の活動体験を行いました。また、お昼休憩の後には、富士宮自然観察の会の御協力により植物の観察会も行いました。



大カマで一生懸命、草を刈っています。



草原の植物を観察しています。

● ● ● ● ● 富士山の自然植生復元活動体験(植樹) ● ● ● ● ●

日時：10月6日(土)午前10時から午後3時まで

場所：富士山御殿場口新五合目周辺(御殿場市)

参加者：32名

指導：NPO法人富士山ナショナル・トラスト

内容：富士山御殿場口新五合目周辺に広がる火山荒原において、砂れきの崩落を防ぐため、ミスナラやハンノキなど、富士山に生育する種の苗木を植えました。

また、植樹の後には、これまで植樹した苗の様子や草花などを観察しました。



親子で協力して苗を植えています。



フジアザミが咲いていました。